

# 院所利用委員会の活動紹介

病院地域院所利用委員会では…

- ・ 地域組合員と職員で構成した委員会を月1回開催
- ・ 事業所周辺と院内の巡視（ラウンド）
- ・ 「虹の箱アンケート」の回収、内容確認・検討
- ・ 病院食の検食

などの活動を通して、地域住民の声や、虹の箱に寄せられるさまざまな声、ご意見を受けて、利用しやすい事業所づくりに取り組んでいます。

★ 2021年3月「虹の箱」が新しくなりました！赤いポストです。  
設置場所は2か所(1階総合受付フロアと時間外出入口)

アンケート用紙は  
院内各所にあります。



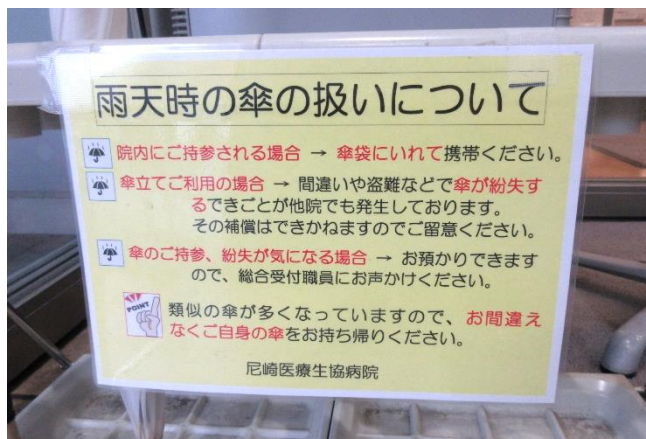
★虹の箱アンケートから実現した院内の改善例をご紹介します。

### 改善① 食事ができるスペースの設置



1階総合受付フロアの一角に円形テーブルを設置し、飲食スペースをつくりました。検査終了後などに軽食をとったり、飲み物をのんだり、ほっと一息をつける場として活用していただいています。

### 改善② 雨天の日は、正面玄関に傘立てを設置



雨の日は濡れた傘を持って診察や検査をまわるのが大変・・・とのお声を受けて、正面玄関に傘立てを設置しました（雨天時のみ設置しています）。鍵がついていないので、紛失やまちがいが心配な場合には総合受付でお預かりしています。

改善③ トイレ：男性トイレに足型マーク・外来トイレ扉にファイルホルダーの設置

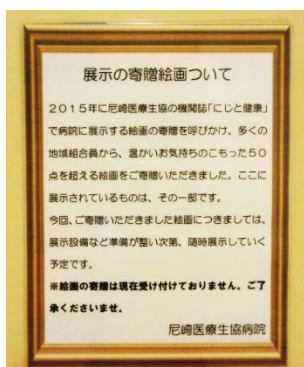


・男性トイレをきれいに使用いただけるよう、足形マークを貼って飛び散り防止できるようにしました。



・外来受診では受付ファイルを持ち歩くので、トイレではファイルを置き忘れや、個室での置き場所に困るため、薄型のファイル入れを設置しました。手洗い場の横には、手荷物をおけるラックも設置しています。

★そのほか、院所利用委員会では地域の皆さまからの寄贈絵画を展示しています。診察や検査の合間にご覧いただいたり、ご入院中に院内をお散歩して頂いたり、文化に触れる機会として豊かな時間を提供できればと思います。



あなたも委員会活動に参加しませんか。お問合せ：尼崎医療生協病院 06-6436-1701(代表)